

□ 要請番号 (JL61819B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	G161 体育	20～45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2020/1・2020/2・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国民教育・技術教育・職業教育省

2) 配属機関名 (日本語)

マジュンガ I 郡学区事務所

3) 任地 (ブエニ県マジュンガ郡マジュンガ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリヴ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 12.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、国民教育省ブエニ県事務所に管轄されるマジュンガ I 郡の教育省出先機関(CISCO)である。管轄学区内の公立幼稚園・小(15)・中学校(7)計22校の他私立学校の教育行政を担っている。郡内を3つの地区に分けた地区教育事務所(ZAP)を設置し、各ZAPが担当地区の学校を監督している。年間予算は130万円。活動先の一つ、アンタニマランディ中学校では、日本大使館草の根無償資金協力により、校舎が増築され、2019年4月に引き渡し式が行われた。初代青年海外協力隊員(JV)が現在活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

小学校は、カリキュラムはあるが、体育の授業はほとんど実施されていないのが実情である。現在派遣中のJVは、市内小・中学校などで体育の授業の質の改善やスポーツクラブの活性化に向けて活動している。特に、小学校では、身近にあるものを利用してできる授業を提案している。更に、日々の体育の授業の成果発表の場として、運動会を継続して実施したいと、配属先関係者だけで実施可能な運動会企画に取り組んでいる。また中学校でのスポーツクラブ活動では、アルティメットクラブ支援を行っている。体育授業の質の向上と運動会の定着、スポーツクラブの振興に向けて、引続きJVの要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先体育指導官、活動先校長や教師と協力しながら、以下の活動を行う。

- 1.市内の小・中学校における体育の授業の実施のサポートを行う(各クラス週2時間)。
- 2.学校でのスポーツクラブ活動の振興、指導を行う(授業のない水曜日午後、土曜日)。
- 3.可能であれば、市内の小・中学校において、保健・衛生啓発活動を行う(保健分野JVとの連携も可能)。

※アクセスの容易な学校をいくつか選択して活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

学校や市内にある運動器具(サッカー、バスケットボール、ハンドボール等が中心)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:学区事務所長:男性 40代、体育担当長:男性 50代、体育担当官:男性 40代

活動対象者:体育教員または小学校教員
1クラスの生徒数20～100人位(学校による)

5) 活動使用言語

マダガスカル語

6) 生活使用言語

マダガスカル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(保健体育))
(小学校教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

[参考情報]：

- ・アルティメットの競技経験があるとよい

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(20～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

中学校体育授業内容:走り高跳び、幅跳び、短距離走、長距離走、バレー、ハンドボール、バスケットボール、サッカー、ラグビー等